

企業従業員向け「生活に必要な日本語」

# 横浜で楽しく「はたらく」日本語講座

事業報告書

2021年3月

## 趣旨

企業等に就業する外国人の増加に伴い、仕事に役立つ日本語学習を希望する外国人も増加している。そこで、企業従業者を対象として、職場や地域生活における知識や日本語を学ぶ日本語講座を開催する。開催にあたっては、産業界との連携により、学習者ニーズの把握を行うとともに、企業が外国人を理解・交流する場としても活用する。

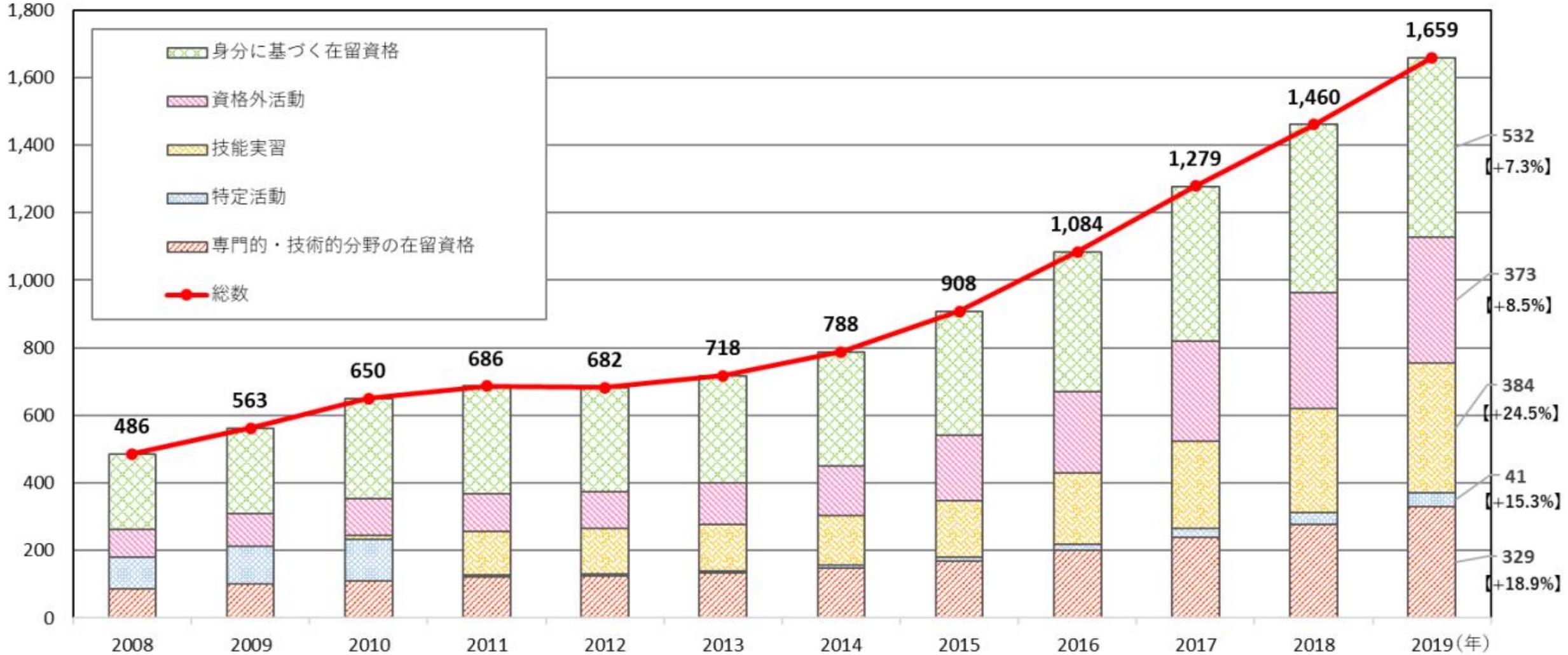
補足資料 3, 4ページ

## 目的

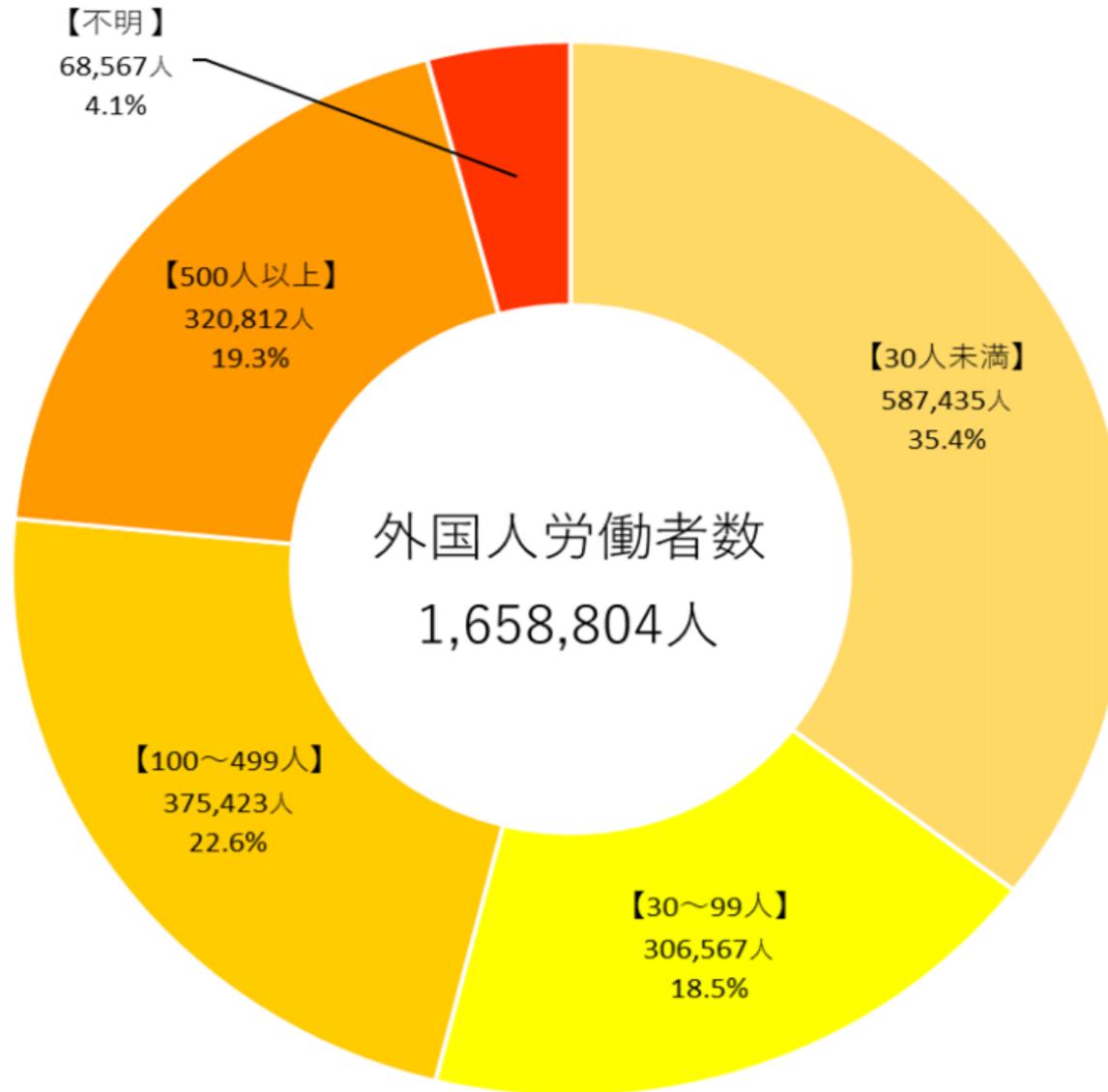
- ・ (1) 外国人に対し、職場や地域での生活において必要な知識や日本語を学ぶ機会を提供する。
- ・ (2) 日本語講座の実施を通じて、企業や日本人従業員等と外国人との交流・相互理解を深める。
- ・ (3) 企業等と連携した日本語学習支援の可能性を検討する。

増加する外国人就労者(全国)

(単位：千人)



## 事業所の規模別 外国人就労者の状況(全国)



# 講座名：横浜で楽しく「はたらく」日本語講座

日時	2020年12月16日 12月23日 2021年1月13日 1月20日 1月27日 2月3日 2月10日 2月17日(全8回) いずれも水曜日 19:00-21:00
会場	オンラインZoom
人数	14人(途中退会者含む) 7人×2コース
対象	Aコース(N5-N4目安) ひらがな、カタカナは読める。ゆっくりならば日常会話が理解できる人。 Bコース(N4-N3目安) 基礎的な漢字は読める。普通の速さで日常会話が理解できる人。

# 学習者の状況

Aグループ 7名

国地域	インド、ベトナム、モンゴル
業種等	製造業、IT、流通、派遣社員

Bグループ 7名

国地域	インド、エジプト ベトナム、モンゴル
業種等	製造業、研究施設、学生

かいしゃ はたら がいこく かつ しごと つか にほんご なま よこはま いたく じぎょう  
 会社で働く外国の方へ 仕事で使う 日本語を 学びます。(横浜市委託事業)

## よこはま たの にほんご こうざ 横浜で楽しく「はたらく」日本語講座

かいしゃ ひと ことば ふんおく にほんじん  
 「会社の人の言葉はむずかしい。」「5分遅れただけなのに、日本人はどうして怒るの?」「“うちとソト”って何ですか?」

こうざ かいしゃ つか にほんご しごと き べんぎょう  
 この講座では、会社で使う日本語や仕事のルール(決まり)について勉強します。  
 かいしゃ つか にほんご にほんじん かんが かつ いっしょ べんぎょう  
 会社で使える日本語や日本人の考え方を一緒に勉強しましょう。

がつ にち すい よる まいしゅう すい ぜん かい つか  
 12月16日(水)夜7:00スタート 毎週(水)全8回 オンラインZoomを使います。

ひ 日にち	2020年12月16日 12月23日 2021年 1月13日 1月20日 1月27日 2月 3日 2月10日 2月17日 すべて水曜日
じかん 時間	よる 夜 7:00-9:00 (19:00-21:00)
ばしょ 場所	オンラインZoom 
かね お金	むりょう えん 無料 0円
にんずう 人数	せんちやく にん 先着 20人 かい め いっしょ べんぎょう 1回目は みんなで一緒に 勉強します。 かい め べんぎょう 2回目からは 2つの グループに わかれて 勉強します。
クラス	Aグループ(N5-N4) ひらがな、カタカナが書ける にちじょうかいわ りかい ゆっくりならば、日常会話が理解できる き そ て き かんじ よ Bグループ(N4-N3) 基礎的な漢字は読める ふつう はや にちじょうかいわ りかい 普通の速さで、日常会話が理解できる

カリキュラム  
(各コース共通)

回	内容	
第1回	お互いを知る	
第2回	職場でのやりとり①	挨拶をする、連絡をする、指示を受ける、確認する
第3回	職場でのやりとり②	頼む、お願いをする
第4回	職場でのやりとり③	許可をもらう、断る
第5回	職場でのやりとり④	謝る、職場の規則
第6回	職場でのやりとり⑤	誘う、断る
第7回	職場でのやりとり⑥	電話をかける、受ける
第8回	まとめ	

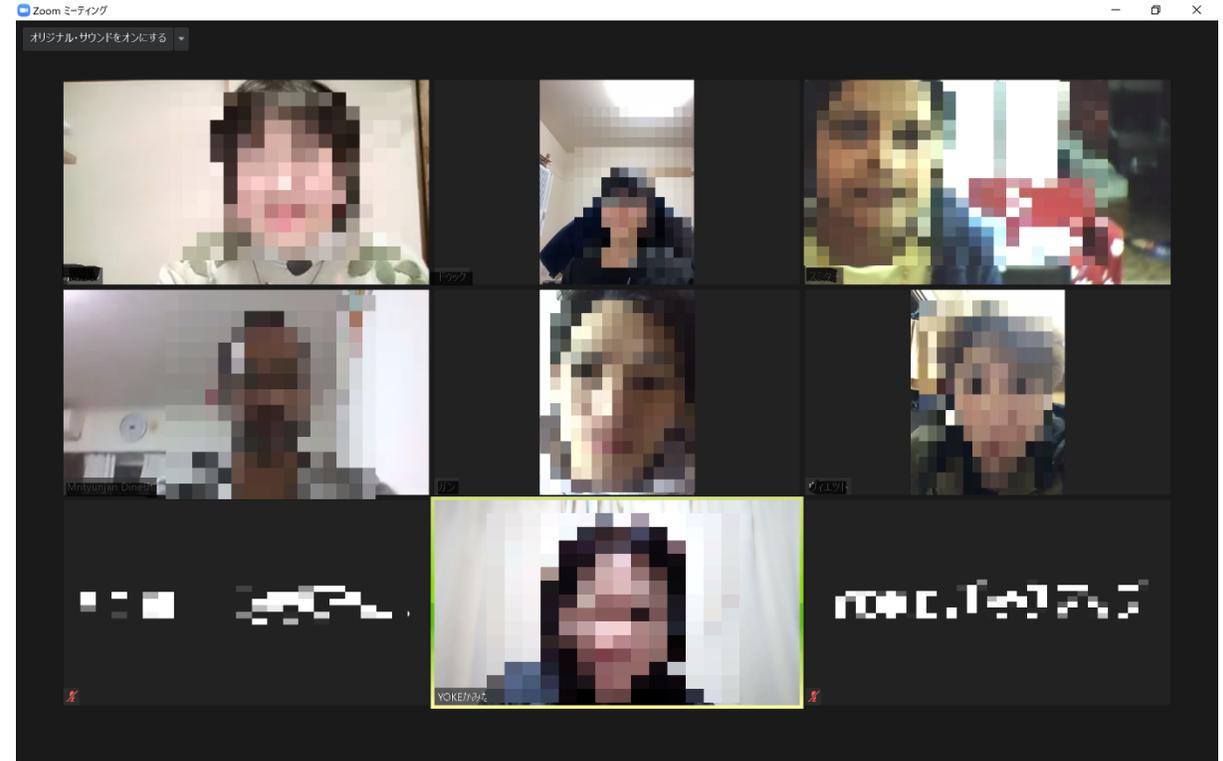
講師

2名(各コース1名) 公益社団法人国際日本語普及協会(AJALT)より派遣

## 各コースの活動内容

### Aコース

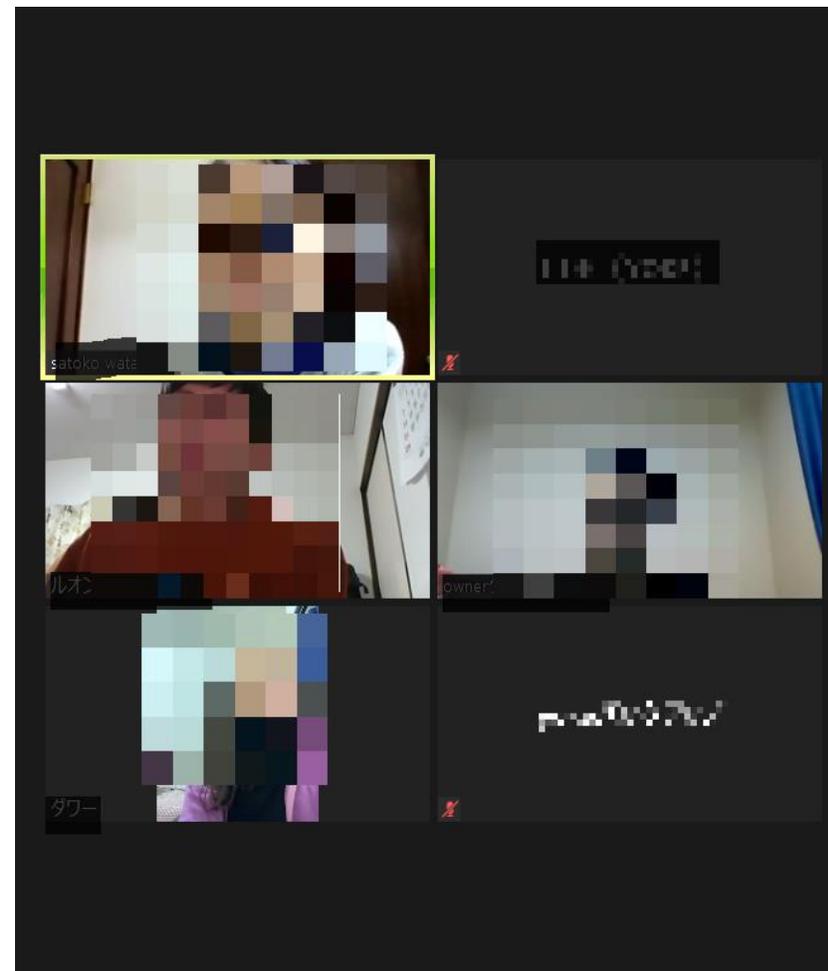
- ・カリキュラムのテーマに沿った文法を導入し、使い方を提示したのち代入練習などを行った。
- ・導入単元の言葉を使った動画などを見て、それぞれの職場に合わせた対応の仕方を考えた。
- ・間違えやすい発音、イントネーション、拍などの練習をした。



## 各コースの活動内容

### Bコース

- ・朝礼でのミニスピーチを想定し輪番で披露した。スピーチ後は自己評価、他者評価も行い日本語の運用力を上げた。
- ・職場での「困った」場面を切り取り、日本語での上手な受け答えや企業文化に配慮した応対を学んだ。
- ・季節の行事を取り上げ日本文化を紹介した。



# 学習者の声

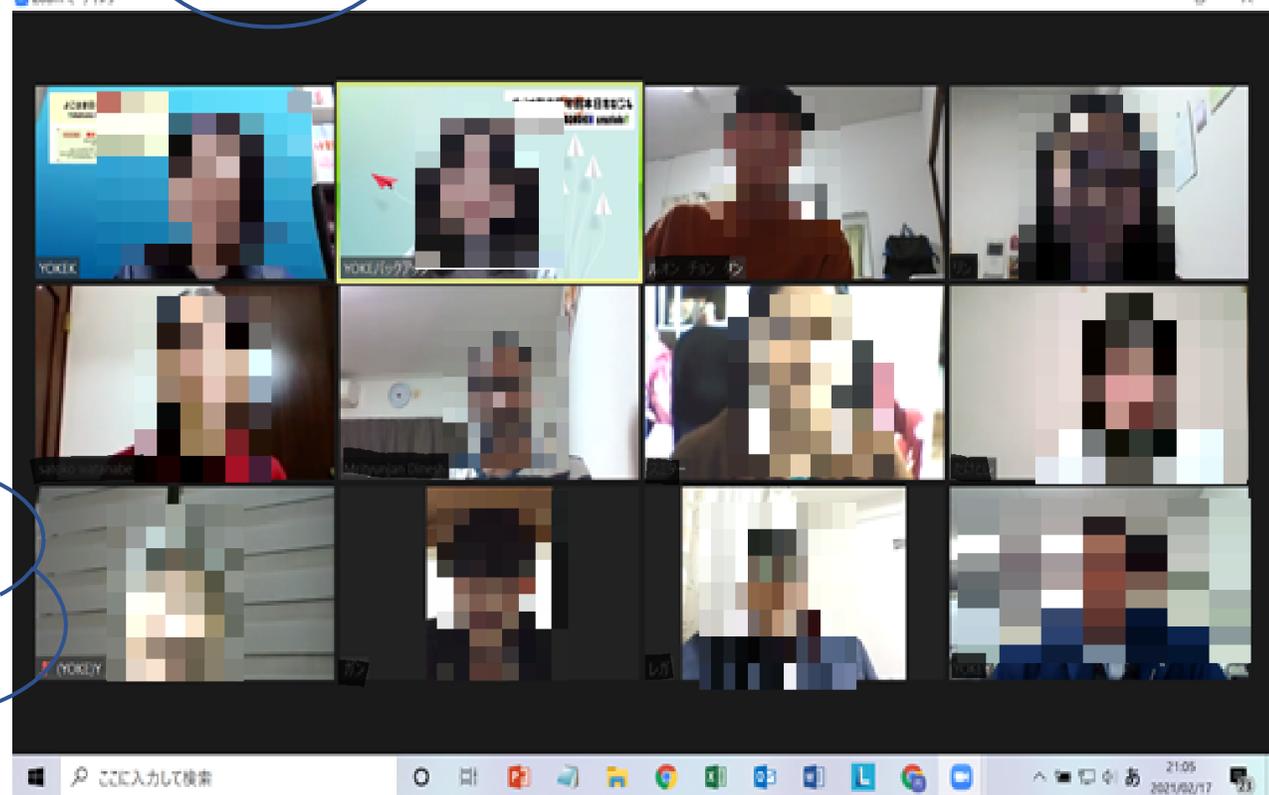
先生が熱心で  
わかりやすかった。

先生や仲間と楽しい  
時間を過ごせた。

いろいろな国の人と  
話せてよかった。

マナーや他の国の  
文化も知ることが  
できた。

今後、日常会話や  
レポートの書き方など  
の講座に参加したい。



## 講座を振り返って

- ◎コロナ禍でもあり、学習機会が少なくなっていて、今回の講座を楽しみにしてくれた学習者が多かった。
- ◎日頃、自宅と職場の往復で、行動範囲が狭く、人間関係が固定されてしまっていることがうかがえた。  
職場や国籍が異なる人と交流できたことはよかったようだ。
- ◎日本語を学習する意欲が増し、さらにステップアップした講座や会話クラスを希望する学習者も多かった。